2027年3月期　第1四半期

IR資料

ニプロ株式会社
取締役　専務執行役員　CFO
余語 岳仁
2026年8月10日

おことわり

本資料における予測数値等の将来に関する記述は、当社が現時点で
入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいています。
実際の業績等は今後の様々な要因により、本資料の記載事項と大きく異なる
可能性があります。

また、本資料に医療機器・医薬品等に関する情報が含まれる場合がありますが、
一般の皆さまへの顧客誘引や医学的なアドバイスを意図するものではありません。

目次

報告セグメントの変更について	－ 4
2026年度1Q 業績	－ 5
2026年度1Q 営業利益増減要因	－ 6
通期営業利益予想達成に向けた考え方	－ 7
セグメント売上高・セグメント利益	－ 8
セグメント別売上高	－ 9-11
設備投資	－ 12
減価償却費	－ 13
2026年度 通期予想（連結/セグメント別）	－ 14-18
－Appendix－	
TOPICS	－ 20
セグメント別・地域別の売上高	－ 21
セグメント×製品群売上高	－ 22
為替レート / 為替感応度 / 製品分類表	－ 23

報告セグメントの変更について（再掲）

事業実態をより分かりやすくお伝えするため、今期よりセグメント区分を変更しております。※1

旧区分

セグメント	取扱製品
医療関連セグメント※2	透析関連製品
	ホスピタル関連製品
	バスキュラー関連製品
	自社ブランド医薬品
	再生医療等製品
医薬関連セグメント	CDMO
ファーマパッケージングセグメント	ファーマパッケージング製品
全社・調整	本社費用

2026年度からの開示区分

セグメント	取扱製品
医療関連セグメント※2	透析関連製品
	ホスピタル関連製品
	バスキュラー関連製品
医薬関連セグメント	自社ブランド医薬品
	CDMO
ファーマパッケージングセグメント	ファーマパッケージング製品
全社・調整	本社費用
	再生医療等製品

※1　本変更は管理・表示区分の見直しによるものであり、連結業績合計に影響はありません。
※2　従前まで医療セグメントに含めていた「メディカル医薬品」は、医療セグメントに引き続き含めております。

2026年度1Q 業績

単位:億円	2025年度 1Q	2026年度 1Q	増減額 (増減率)	為替影響を除く 増減額 (増減率)	2026年度 通期予想	四半期別業績推移 2025年度 1Q	2Q	3Q	4Q	2026年度 1Q
売上高	1,592.2	**1,675.4**	+83.2	+22.0	**7,000.0**	**1,592.2**	**1,581.6**	**1,699.2**	**1,732.3**	**1,675.4**
			+5.2%	+1.4%						
売上原価 ※1	1,087.1	**1,135.7**	+48.5	+22.2	**4,650.0**	**1,087.1**	**1,078.4**	**1,183.9**	**1,159.0**	**1,135.7**
			+4.5%	+2.0%						
売上総利益 ※2	505.0	**539.7**	+34.6	▲0.1	**2,350.0**	**505.0**	**503.1**	**515.3**	**573.2**	**539.7**
	31.7%	32.2%	+6.9%	▲0.0%	33.6%	31.7%	31.8%	30.3%	33.1%	32.2%
販売管理費	432.9	**462.6**	+29.7	+12.9	**1,950.0**	**432.9**	**421.8**	**401.2**	**464.5**	**462.6**
	27.2%	27.6%	+6.9%	+3.0%	27.9%	27.2%	26.7%	23.6%	26.8%	27.6%
営業利益	72.1	**77.1**	+4.9	▲13.1	**400.0**	**72.1**	**81.2**	**114.0**	**108.7**	**77.1**
	4.5%	4.6%	+6.9%	▲18.2%	5.7%	4.5%	5.1%	6.7%	6.3%	4.6%
経常利益 ※3	35.1	**66.0**	+30.8	-	**274.0**	**35.1**	**47.1**	**93.7**	**21.1**	**66.0**
	2.2%	3.9%	+87.8%	-	3.9%	2.2%	3.0%	5.5%	1.2%	3.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	32.7	**38.3**	+5.6	-	**150.0**	**32.7**	**26.3**	**107.7**	**▲31.7**	**38.3**
	2.1%	2.3%	+17.4%	-	2.1%	2.1%	1.7%	6.3%	▲1.8%	2.3%

※2 売上利益への未実現利益の影響額
2025年度1Q ▲9.2億円
2026年度1Q ▲2.3億円

※3 為替差益
2025年度1Q ▲13.0億円
2026年度1Q ＋17.3億円

※1 再生医療の製造原価の一部を研究開発費へ振替えております（前期も同様）

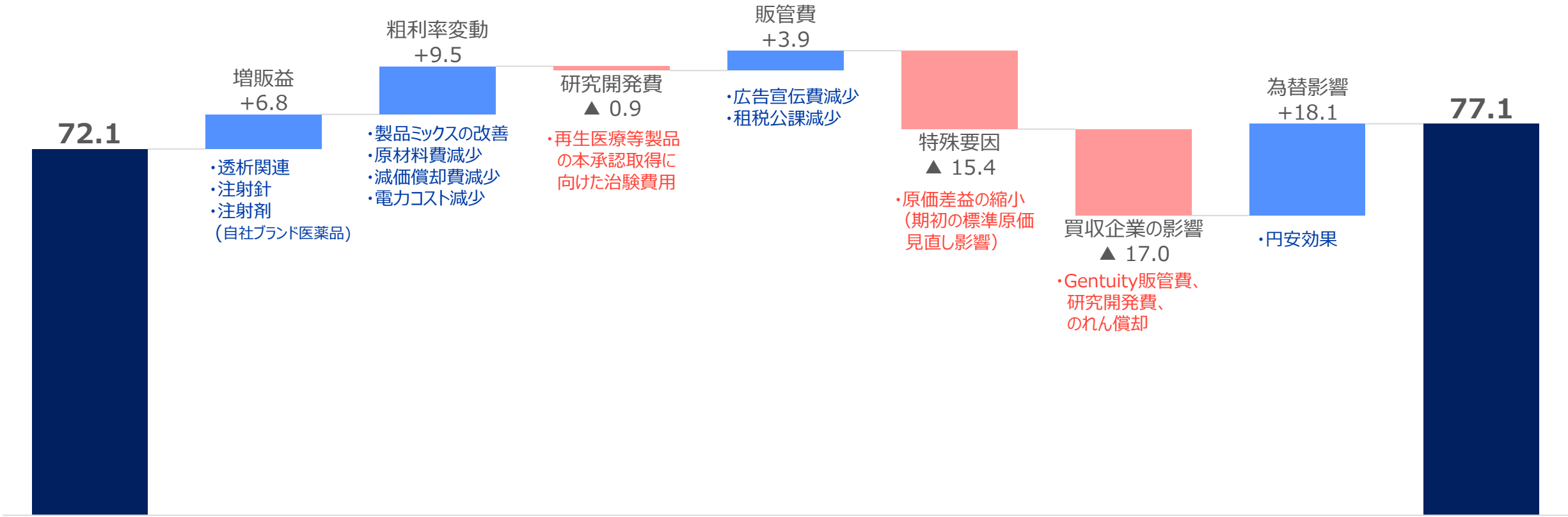
売上高

医療関連セグメント： 海外 –ホスピタル関連製品、透析関連製品、バスキュラー関連製品の伸長
国内 –ホスピタル関連製品および透析関連製品の伸長
医薬関連セグメント：自社ブランド医薬品における注射剤・輸液の販売増加

営業利益

Gentuity社連結に伴う費用増加、前年対比での原価差益の縮小（期初の標準原価見直し）の影響があったものの、人件費増加を販管費減少で吸収し、円安効果、収益性改善および販売拡大により増益

2026年度1Q 営業利益増減要因



単位：億円

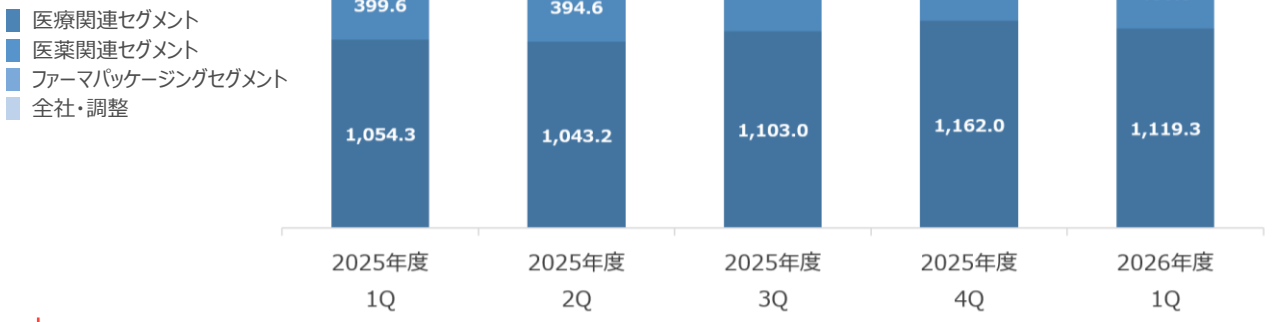
通期営業利益予想達成に向けた考え方

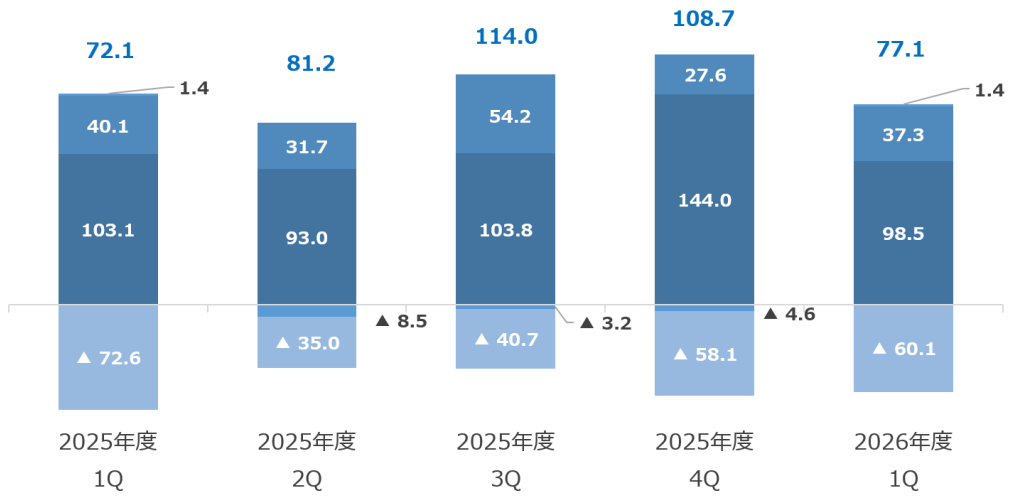
セグメント		内容	時期	通期予想
医療関連	米州	ダイアライザ「ELISIO™-HX」の収益貢献	下期	織り込み済
	日本	ダイアライザの販売増および収益性向上		
医薬関連	自社ブランド	フォシーガ®AGの販売開始 （ダパグリフロジン錠「ニプロ」）		
		GE製品(2品目)販売開始		
	CDMO	値上げ影響		
コスト構造改善		赤字品削減、販管費最適化、生産効率向上	通期	
医療関連	日本	価格是正	下期	未織り込み

セグメント売上高・セグメント利益

医療関連セグメントは、Gentuity社の連結影響、医薬関連セグメントは、前年対比で原価差益が縮小したことにより減益。

単位：億円	売上高					営業利益			
	2025年度 1Q	2026年度 1Q	増減率	為替影響を除く増減率	2026年度 通期予想（進捗率）	2025年度 1Q	2026年度 1Q	増減率	2026年度 通期予想（利益率）
連結合計	1,592.2	**1,675.4**	+5.2%	+1.4%	7,000.0 23.9%	72.1	**77.1**	+6.9%	400.0 5.7%
医療関連セグメント	1,054.3	**1,119.3**	+6.2%	+1.4%	4,691.0 23.9%	103.1	**98.5**	▲4.5%	445.0 9.5%
医薬関連セグメント	399.6	**406.8**	+1.8%	+1.6%	1,697.0 24.0%	40.1	**37.3**	▲6.9%	146.0 8.6%
ファーマパッケージングセグメント	134.1	**144.1**	+7.5%	+0.1%	582.0 24.8%	1.4	**1.4**	▲4.5%	16.0 2.7%
全社・調整	3.9	**5.0**	+26.9%	-	30.0 16.9%	▲ 72.6	**▲ 60.1**	-	▲ 207.0 -





医療関連セグメント

単位：億円	2025年度 1Q	2026年度 1Q	増減率	為替影響を除く増減率	主な増減要因（対前年同期比）
売上高合計	1,054.4	1,119.3	+6.2%	+1.4%	● 日本はダイアライザの販売が回復したことなどにより、好調に推移 ● 海外はホスピタル関連製品や透析液などの入札獲得、バスキュラー関連製品の拡販活動などにより堅調に推移、円安効果も寄与
日本	343.8	372.9	+8.5%	+8.4%	● ダイアライザは、ファインフラックス（ATA膜）の販売回復、マキシフラックス（PES膜）の拡販活動などにより販売が好調に推移 ● 注射針類は中東情勢に伴う買い込み需要により販売が増加 ● 注射剤・輸液(生食注シリンジ)の価格転嫁
米州	298.4	295.4	▲1.0%	▲4.1%	● ダイアライザが、中南米において入札獲得により増加。北米においてはELISIO™-HXへの切り替えを控えた出荷減少 ● その他透析関連が、中南米において患者数・透析治療需要増により透析センターの売上高が増加。メキシコでの入札獲得により透析液が増加
欧州	218.3	237.0	+8.6%	▲5.4%	● 円安効果 ● ダイアライザが低価格競合他社の影響を受け減少 ● 注射針類〈採血針関連製品〉が、OEM先の在庫調整に伴う需要減
アジア	103.5	115.2	+11.4%	+8.0%	● 注射針類〈採血針関連製品〉が、入札獲得や生産能力増強に伴い増加 ● バスキュラー関連製品が拡販活動により増加
中国	90.2	98.6	+9.2%	+0.1%	● ダイアライザが継続的な集中購買の実施、および価格上昇の影響で増加 ● その他透析関連が透析患者数増加による透析センターでの売上が増加 ● バスキュラー関連製品が集中購買の開始を見据えた買い控えの影響で減少 ● 透析機器が国産優遇施策の影響があり減少
セグメント利益	103.1	98.5	▲4.5%	-	● 増販益に加え、原材料費の減少により粗利は改善も、人件費の増加やGentuity社の連結に伴う研究開発費の増加により、利益は前年対比で減益

※ 中東地域の売上高に関して、アジア地域に含めて開示しておりましたが、2026年度より欧州地域に含めております。それに伴い、2025年度1Qの数値も修正しております。
※ 従前はOEMの売上高を開示しておりましたが、2026年度より、米州・欧州にそれぞれ含めて開示しております。

医薬関連セグメント

単位：億円	2025年度 1Q	2026年度 1Q	増減率	為替影響を除く増減率	主な増減要因（対前年同期比）
売上高合計	**399.6**	**406.8**	**+1.8%**	**+1.6%**	● 自社ブランド医薬品は、経口剤が薬価改定の影響を受け減少も、バイオシミラー（BS）製品や抗がん剤、抗菌薬を中心とした注射剤・輸液が伸長 ● CDMOは、GE品が前年並みの一方、先発品・長期収載品の受注減少や取引終了予定品目の影響等により減少
自社ブランド医薬品 ※1	**228.8**	**245.1**	**+7.1%**	**+6.8%**	● 注射剤・輸液は、BS製品、抗がん剤、抗菌薬が好調に推移 ● 外用剤は前年度に出荷制限を実施していた吸入粉末剤の販売が復調 ● 経口剤は引き続き薬価下落
CDMO	**170.8**	**161.6**	**▲5.4%**	**-**	● GE品は、注射剤の受注時期ズレにより減少したものの、抗がん剤の販売好調、経口剤の受注も増加 ● 先発品・長期収載品は、注射剤の受注減、受注時期ズレにより減少 ※各製品の受注時期の変動によるマイナス影響は時期差であり、通期影響は限定的
GE品	80.5	81.4	+1.1%	-	● 経口剤における受注増 ● 注射剤は、抗がん剤は好調であったものの、一部受託製品の受注時期ズレの影響が大きく、減少
先発品・長期収載品	83.8	68.8	▲17.9%	-	● 注射剤の受注減、受注時期ズレ等により大きく減少 ● 経口剤は受注減によりわずかに減少
その他	6.4	11.3	+77.0%	-	● 商用生産前の試験製造収入の増加
セグメント利益	**40.1**	**37.3**	**▲6.9%**	**-**	● 増販益や増産に伴う操業度改善があったものの、原価差益の縮小（期初の標準原価見直し影響）があり前年対比で減益

※1　自社ブランド医薬品にJMIファーマを含んでおります

ファーマパッケージングセグメント

単位：億円	2025年度 1Q	2026年度 1Q	増減率	為替影響を除く増減率	主な増減要因（対前年同期比）
売上高合計	134.1	144.1	+7.5%	+0.1%	● 日本での注射剤・輸液の出荷増や、米国でのバイオ医薬品向けガラス管やバイアルの需要回復が寄与 ● 欧州ではシリンジガラスやバイアルガラスの販売が減少したものの、アンプルガラスやカートリッジの販売増加に加え、円安効果が寄与
日本	38.7	41.6	+7.6%	+7.5%	● その他製品（注射剤・輸液、キット製剤、歯科用麻酔剤）が競合品の供給不足継続に伴い出荷増 ● ゴム栓（その他）では、価格改定を実施し販売単価が上昇
欧州	61.6	62.5	+1.5%	▲12.0%	● 円安効果 ● アンプルガラスの販売拡大やカートリッジ等の販売増加 ● バイアルガラスの販売減少 ● シリンジガラスが競合他社との価格競争の影響により販売減少
アメリカ	25.6	30.5	+19.3%	+15.3%	● バイアルガラスが市場回復に伴う販売数量の増加に加え、欧州子会社からの顧客移管による売上増加が寄与 ● ガラス管はバイオ医薬品向け高付加価値製品の需要が増加
アジア※1	8.1	9.3	+15.1%	+9.7%	● アジア地域ではガラス管やバイアルガラスの販売が微減 ● 中国ではガラス管やアンプルガラス、バイアルガラスの販売が増加
セグメント利益	1.4	1.4	-	-	● 労務費削減も、原材料価格上昇等により前年並み

※1 従前は「中国」「インド」を開示しておりましたが、2026年度より、「アジア」に統合して開示しております。

設備投資

医療関連を中心に、生産能力増強および供給体制強化。

単位：億円	2025年度 1Q	2026年度 1Q	増減額
設備投資　合計	112.1	139.2	+27.1
医療関連	65.9	89.6	+23.6
医薬関連	25.5	27.3	+1.7
ファーマパッケージング	13.2	17.7	+4.5
全社・調整	7.3	4.5	▲2.8

※　設備投資額は有形固定資産のみの投資額を記載しております。

医療関連セグメント

〈2026年度1Qの主な投資内容〉

✓ベトナム工場のダイアライザ増産
✓アメリカ新工場の建設
✓スペインの透析液工場移転の土地取得

医薬関連セグメント

〈2026年度1Qの主な投資内容〉

✓近江工場の一般注射剤棟（バイアル棟）

ファーマパッケージングセグメント

〈2026年度1Qの主な投資内容〉

✓発注済のドイツ工場の高付加価値シリンジ製造ライン

減価償却費

2026年度より国内の会社についても定額法での減価償却方法を採用したこともあり、前年対比では4.0億円減少。

単位：億円	2025年度 1Q	2026年度 1Q	増減額
減価償却費　合計	149.4	145.3	▲4.0
医療関連	82.0	80.3	▲1.7
医薬関連	36.7	35.6	▲1.1
ファーマパッケージング	17.0	16.8	▲0.2
全社・調整	13.5	12.6	▲0.9

通期予想 － 連結（再掲）

単位：億円	2025年度 実績	2026年度 通期予想 ※	増減額 (増減率)
売上高	6,605.3	**7,000.0**	+394.7
			+6.0%
売上原価	4,522.5	**4,650.0**	+127.5
			+2.8%
売上総利益	2,082.8	**2,350.0**	+267.2
	31.5%	33.6%	+12.8%
販売管理費	1,706.5	**1,950.0**	+243.5
	25.8%	27.9%	+14.3%
営業利益	376.2	**400.0**	+23.8
	5.7%	5.7%	+6.3%
経常利益	197.2	**274.0**	+76.8
	3.0%	3.9%	+38.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	135.0	**150.0**	+15.0
	2.0%	2.1%	+11.1%

<期中平均レート>

	2025年度 期中平均レート	2026年度 通期予想レート	増減率
ドル	149.7	**143.0**	▲4.5%
ユーロ	169.5	**169.0**	▲0.3%
元	20.8	**20.0**	▲3.8%

※ 2026年度予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算定しており、中東情勢の影響については合理的に算出することが困難なため、2026年度予想には織り込んでおりません。

通期予想 – セグメント別（セグメント変更後）

■ 医療関連セグメント売上高・利益

単位：億円	2023年度 実績	2024年度 実績	2025年度 実績	2026年度 通期予想
売上高合計	3,663.8	4,180.5	4,362.7	**4,691.0**
日本	1,346.9	1,405.9	1,463.8	**1,515.0**
米州	914.1	1,150.5	1,212.8	**1,227.0**
欧州	705.9	836.0	907.9	**969.0**
アジア	381.1	448.1	415.2	**583.0**
中国	315.8	340.0	363.0	**397.0**
セグメント利益	316.8	365.9	444.1	**445.0**

通期予想 – セグメント別（セグメント変更後）

■ 医薬関連セグメント売上高・利益

単位：億円		2023年度 実績	2024年度 実績	2025年度 実績	2026年度 通期予想
売上高合計		1,606.9	1,653.6	1,673.8	**1,697.0**
自社ブランド医薬品		926.8	935.6	947.5	**990.0**
CDMO	GE品	381.4	335.5	320.2	**310.0**
	先発品・長期収載品	251.3	334.7	356.3	**359.0**
	その他	47.5	47.7	49.8	**38.0**
セグメント利益		88.8	149.3	153.7	**146.0**

通期予想 – セグメント別（セグメント変更後）

■ ファーマパッケージングセグメント売上高、利益

単位：億円	2023年度 実績	2024年度 実績	2025年度 実績	2026年度 通期予想
売上高合計	580.5	592.8	547.1	**582.0**
日本	131.4	143.2	152.8	**149.0**
欧州	251.8	280.9	258.8	**281.0**
アメリカ	141.3	129.7	102.0	**119.0**
アジア	56.0	39.0	33.4	**33.0**
セグメント利益	21.1	0.4	▲15.0	**16.0**

通期予想 – セグメント別（セグメント変更後）

■ 設備投資額/減価償却費

単位：億円	設備投資額 ※1				減価償却費			
	2023年度 実績	2024年度 実績	2025年度 実績	2026年度 通期予想	2023年度 実績	2024年度 実績	2025年度 実績	2026年度 通期予想
合計	953.4	740.5	640.7	**490.2**	560.3	625.0	616.7	**581.5**
医療関連	463.5	386.0	335.2	**244.0**	271.4	325.3	341.7	**318.0**
医薬関連 ※2	306.4	170.6	221.2	**151.1**	159.4	161.0	154.6	**141.0**
ファーマパッケージング	166.3	128.7	68.1	**57.2**	69.1	81.0	64.2	**69.5**
全社・調整	17.0	55.0	16.0	**37.9**	60.2	57.6	56.1	**53.0**

※1 設備投資額は有形固定資産のみの投資額を記載
※2 ニプロファーマ近江工場に係る補助金は織り込まず

■ 研究開発費

単位：億円	2023年度 実績	2024年度 実績	2025年度 実績	2026年度 通期予想
研究開発費	257.3	278.6	268.1	**284.0**
医療関連	126.4	151.4	150.9	**157.0**
医薬関連	84.3	80.7	74.7	**82.0**
ファーマパッケージング	5.2	5.5	4.4	**10.0**
全社・調整	41.2	40.8	37.9	**35.0**

Appendix

TOPICS

中長期成長に向けた戦略投資を推進

2026年4月　ニプロファーマ株式会社 近江工場 一般注射剤棟(バイアル棟)の竣工

- 2026年11月から商用生産に向けた試験生産開始予定。同棟は、「平時」は通常の注射剤、感染症拡大などの「有事」はワクチンを製造する“デュアルユース”が可能。
- 経済産業省のワクチン生産体制強化のためのバイオ医薬品製造拠点等整備事業において、第一次公募の製剤部門として唯一採択された案件であり、2026年度内に建屋・製造設備に対し補助金受領予定（圧縮記帳処理のためP/Lインパクトは軽微）。
- 中外製薬との戦略的協業を通じ、グローバルGMPに対応した製造体制の構築を推進。グローバル市場への製品供給が可能な高水準の医薬品製造拠点として機能強化を図る。

2026年6月　当社として4成分目のオーソライズド・ジェネリック(AG)が追補収載

- 先発医薬品「フォシーガ®錠5mg／10mg」のAGとしてダパグリフロジン錠5mg／10mg「ニプロ」が追補収載
- AG制度見直しに伴い、当該製品が現行制度下で最後の追補収載となる
- 2026年9月頃に販売開始予定。2型糖尿病治療剤のラインナップを拡充し、糖尿病関連領域における事業基盤と収益基盤の強化を図る。

（「1型糖尿病」「慢性心不全」「慢性腎臓病」の効能・効果は、ニプロ品にはなし）

セグメント別・地域別の売上高 ※仕向地ベース

セグメント / 地域	単位：億円	医療関連事業	医薬関連事業	ファーマパッケージング事業	その他事業	合計
日本	**2026年度1Q**	**373.7**	**381.3**	**41.8**	**4.9**	**801.8**
	2025年度1Q	345.9	378.5	38.8	3.7	767.1
海外計	**2026年度1Q**	**745.5**	**25.5**	**102.3**	**0.1**	**873.6**
	2025年度1Q	708.4	21.0	95.3	0.2	825.0
米州	**2026年度1Q**	**299.5**	**-**	**26.6**	**0.0**	**326.2**
	2025年度1Q	305.9	-	25.3	0.0	331.3
欧州	**2026年度1Q**	**192.9**	**0.8**	**64.8**	**0.0**	**258.6**
	2025年度1Q	163.0	1.7	61.5	-	226.3
中国	**2026年度1Q**	**100.0**	**0.1**	**6.9**	**0.0**	**107.1**
	2025年度1Q	91.0	0.1	4.7	0.0	95.9
アジア	**2026年度1Q**	**153.0**	**24.5**	**4.0**	**0.0**	**181.6**
	2025年度1Q	148.2	19.2	3.7	0.2	171.4
合計	**2026年度1Q**	**1,119.3**	**406.8**	**144.1**	**5.0**	**1,675.4**
	2025年度1Q	1,054.3	399.6	134.1	3.9	1,592.2

セグメント×製品群売上高 ※仕向地ベース

単位：億円

		全社				海外				日本			
		2025年度 1Q	2026年度 1Q	増減額	増減率	2025年度 1Q	2026年度 1Q	増減額	増減率	2025年度 1Q	2026年度 1Q	増減額	増減率
医療関連セグメント	ダイアライザ	282.5	288.6	+6.0	+2.1%	229.3	225.2	▲4.1	▲1.8%	53.1	63.3	+10.1	+19.1%
	透析機器	72.0	72.6	+0.5	+0.8%	60.1	60.4	+0.2	+0.5%	11.9	12.2	+0.2	+2.4%
	その他透析関連	217.5	244.2	+26.6	+12.3%	178.0	203.5	+25.5	+14.3%	39.4	40.6	+1.1	+3.0%
	透析関連製品計	**572.1**	**605.5**	**+33.3**	**+5.8%**	**467.5**	**489.2**	**+21.7**	**+4.6%**	**104.6**	**116.2**	**+11.6**	**+11.1%**
	注射針類	152.5	169.0	+16.5	+10.8%	107.9	115.6	+7.7	+7.1%	44.5	53.3	+8.8	+19.8%
	輸液関連製品	54.7	58.1	+3.3	+6.2%	24.9	25.7	+0.8	+3.4%	29.8	32.3	+2.5	+8.5%
	糖尿病関連製品	32.2	30.4	▲1.7	▲5.5%	28.4	27.4	▲0.9	▲3.3%	3.8	2.9	▲0.8	▲21.8%
	その他ホスピタル関連製品	155.2	161.5	+6.3	+4.1%	55.2	55.7	+0.4	+0.8%	99.9	105.8	+5.9	+5.9%
	ホスピタル関連製品	**394.8**	**419.2**	**+24.4**	**+6.2%**	**216.6**	**224.7**	**+8.0**	**+3.7%**	**178.1**	**194.5**	**+16.4**	**+9.2%**
	バスキュラー関連製品	**87.3**	**94.5**	**+7.2**	**+8.2%**	**24.1**	**31.5**	**+7.3**	**+30.4%**	**63.1**	**63.0**	**▲0.1**	**▲0.2%**
	医療関連セグメント計	**1,054.3**	**1,119.3**	**+64.9**	**+6.2%**	**708.4**	**745.5**	**+37.1**	**+5.2%**	**345.9**	**373.8**	**+27.8**	**+8.1%**
医薬関連セグメント	経口剤	135.5	130.6	▲4.9	▲3.7%	18.5	22.5	+4.0	+21.8%	117.0	108.0	▲9.0	▲7.7%
	注射剤・輸液	70.9	90.2	+19.2	+27.2%	0.1	0.2	+0.0	+31.8%	70.7	89.9	+19.2	+27.2%
	その他	20.0	22.1	+2.0	+10.2%	0.1	0.0	+0.0	▲42.7%	19.8	22.0	+2.1	+10.7%
	自社ブランド医薬品	**226.5**	**242.9**	**+16.3**	**+7.2%**	**18.8**	**22.9**	**+4.0**	**+21.4%**	**207.6**	**220.0**	**+12.3**	**+5.9%**
	経口剤	63.2	69.9	+6.7	+10.6%	0.2	0.1	+0.0	▲41.6%	63.0	69.8	+6.8	+10.8%
	注射剤・輸液	97.6	77.0	▲20.6	▲21.1%	1.4	0.9	▲0.4	▲34.1%	96.2	76.0	▲20.1	▲20.9%
	その他	12.2	16.9	+4.6	+38.2%	0.5	1.5	+0.9	+169.8%	11.6	15.3	+3.7	+31.8%
	他社ブランド医薬品	**173.1**	**163.8**	**▲9.2**	**▲5.3%**	**2.1**	**2.5**	**+0.3**	**+17.9%**	**170.9**	**161.3**	**▲9.6**	**▲5.6%**
	医薬関連セグメント計	**399.6**	**406.8**	**+7.1**	**+1.8%**	**21.0**	**25.5**	**+4.4**	**+21.0%**	**378.5**	**381.3**	**+2.7**	**+0.7%**
ファーマパッケージング セグメント	ガラス管関連	33.1	33.7	+0.6	+1.9%	26.2	26.5	+0.3	+1.3%	6.8	7.1	+0.2	+4.2%
	ガラス アンプル	18.4	22.6	+4.1	+22.4%	18.4	22.5	+4.1	+22.5%	0.0	0.0	+0.0	▲15.2%
	ガラス バイアル	31.1	32.2	+1.0	+3.5%	24.6	26.1	+1.5	+6.2%	6.5	6.0	▲0.4	▲7.1%
	ガラス シリンジ	19.5	14.7	▲4.7	▲24.4%	19.4	14.7	▲4.7	▲24.5%	0.0	0.0	+0.0	+22.0%
	その他	31.8	40.8	+8.9	+28.1%	6.5	12.3	+5.8	+89.1%	25.3	28.5	+3.1	+12.4%
	部　門　計	**134.1**	**144.1**	**+10.0**	**+7.5%**	**95.3**	**102.3**	**+7.0**	**+7.4%**	**38.8**	**41.8**	**+2.9**	**+7.7%**
全社・調整	**生産機械販売・不動産賃貸**	**2.3**	**2.4**	**+0.0**	**+3.6%**	**0.0**	**0.0**	**+0.0**	**+121.0%**	**2.3**	**2.4**	**+0.0**	**+3.1%**
	再生医療等製品	**1.2**	**2.2**	**+0.9**	**+74.8%**	**-**	**-**	**-**	**-**	**1.2**	**2.2**	**+0.9**	**+74.8%**
	全社・調整計	**3.9**	**5.0**	**+1.0**	**+26.9%**	**0.2**	**0.1**	**+0.0**	**▲34.7%**	**3.7**	**4.9**	**+1.1**	**+31.0%**
	連 結 合 計	**1,592.2**	**1,675.4**	**+83.2**	**+5.2%**	**825.0**	**873.5**	**+48.4**	**+5.9%**	**767.1**	**801.8**	**+34.7**	**+4.5%**

為替レート / 為替感応度 / 製品分類表

＜期中平均レート＞

	FY2025				FY2026				
	1月-3月	1月-6月	1月-9月	1月-12月	1月-3月	1月-6月	1月-9月	1月-12月	計画
¥/USD	151.21	147.48	147.78	149.78	156.45	-	-	-	143.00
¥/EUR	159.35	162.24	165.57	169.53	183.53	-	-	-	169.00
¥/CNY	20.75	20.34	20.48	20.87	22.64	-	-	-	20.00

＜期末日レート＞

	FY2025 6月末	FY2026 6月末
¥/USD	144.81	162.39
¥/EUR	169.66	185.35
¥/CNY	20.19	23.87

＜為替感応度（円安1円当たりの年間影響額）＞

単位：億円	売上高	営業利益
¥/USD	10.0	▲ 0.2
¥/EUR	6.4	1.9
¥/CNY	18.6	7.6

＜製品分類表＞

区分		製品群	主な製品
医療関連セグメント	透析関連製品	ダイアライザ	ダイアライザ（人工腎臓透析器）、HDFフィルター
		透析装置	透析システム、メンテナンス、透析機器部品
		その他透析関連	血液回路、AVFニードル（翼付留置針）、粉末透析剤、透析液　他
	ホスピタル関連製品	注射針類	PSVニードル（翼付留置針）、セーフタッチニードル　他
		輸液関連製品	輸液セット、IVカヌラ　他
		糖尿病関連製品	インスリン針、血糖測定器（海外向け）、ランセット
		その他ホスピタル関連製品	手袋、補助人工心臓、人工肺、ネオチューブ、プレフィルドシリンジ製剤（生理食塩液、ヘパリン等）　他
	バスキュラー関連製品	バスキュラー関連製品	循環器治療用カテーテルセット、血栓吸引カテーテル　他
医薬関連セグメント	自社ブランド医薬品/他社ブランド医薬品	経口剤	経口剤
		注射剤・輸液	シリンジキット、バイアル製剤、PLW　他
		その他	外用剤・貼付剤、診断薬　他
ファーマパッケージングセグメント	ファーマパッケージング製品	ガラス管関連	医療用ガラス管、非医療用ガラス管
		ガラス アンプル	アンプル（シングルチップ、ダブルチップ）
		ガラス バイアル	バイアル（フローバック、スクリュー等）
		ガラス シリンジ	シリンジ（ルアーロック、ルアースリップ、滅菌済等）
		その他	ゴム栓、栓体、プラスチック品、カートリッジ　他
全社・調整		再生医療等製品	
		生産機械販売・不動産賃貸	

すべての
いのちに、
よろこびを。